

様の意味が分つて。」

「え」と男兒達は答へて、互に極り悪氣に目を見合せて、紙鳶を肩にして、家路を指して歩き出した。(終)

摘 録

○フレーベル氏の九原則を

評す

(高島平三郎氏述)

(左の一篇は大阪兒童學會に於て高島氏の講述せられたるもの、載せて『兒童研究』にあり。

フレーベル氏は皆様の御承知の如くに今から百三十三年前獨逸のチューリンギアなるオーベルワイスバッハといふ村で生れ六十三年前七十歳で亡くなつた人で幼稚園の創立者であります。子供の教育に最も大切なる心理學でも教育學でも乃至は兒童心理學などいふ新しい學問は何れもフレーベル氏の亡くなつた後に發達したのであります故氏

の教育説には今日から見れば贊成の出來ぬ間違つた事も少からずあります。併し又氏が全く自己の宗教上の信仰及び哲學上の主義から考へた事で今日の學問に照して符節を合せたやうで眞に敬服することも多くあります。私は今北米合衆國なるマッサチューセツ洲、クラーク大學總長ジ、スタンリー、ホール氏の擧げられたフレーベル氏の九原則に就いて簡單な批評を試み幼稚園に關係のある方々並びに父母の方がお子さんを御教育なさる上の御參考に供したいと思ひます。

(一) 兒童ハ人類種族ノ發達史ヲ反復ス

これは極めて大切の考でありまして兒童に關する近世の學術はこの原理に由つて大に明らめられたのでありますフレーベルは全く自ら兒童の状態を観察して想像上からこの事を主張したのでせうが前世紀の後半分に於て生物學が著しい進歩を致しまして、その實驗的及び實驗的の結論に據りますと全く此の正確である事が證明せられるのであ

ります。この事は今なほ八十二歳の高齡を以て獨逸のイェナに退隱して折々著書や論文に由て世界の學界に消息を通じて居りますエルンスト、ヘッケル氏に由て創めて唱へられました。これ則ち系統發生と個體發生との並行、いひ換へれば一個人の發育は全生物發育の階級を短縮して繰り反へすものであるといふことになるのであります。

兒童學では此原理を採用して約説原理又は反復原理 Theory of Recapitulation と申すのであります。そこでこの原理に随ひますとすべての子供は大體三段の發育を致します。その一番始めは下等動物と同じやうに僅に反射運動本能運動簡單なる苦樂の情、感覺等が存するに過ぎぬのであります。が、その次の階級になりますと一層高等なる動物の階級にすゝみ前の諸作用以前に或は知覺或は記憶等の諸作用愛憎等の情緒なども生じて參ります併しまだ動物の階級を超えることは出來ぬのであります。がその前後の階級に達しまして始めて人類

となるのであります。腦髓が發育して人類の階級に入りましても野蠻人半開人文明人と次第に進んで參るのであります。それゆゑ子供は全く動物のやうな時期があり野蠻人のやうな時期もあり又半開人のやうな時期もあるのです。青年に達して始めて自分の住んで居る文化を味ひ得る人となるのであります。されば親や先生は兒童に對したら先づこの事を頭に入れ置き幼稚園の頃などはまだまだ未開半開の人類の階級をくりかへすものであるといふことを考へて適當の取り扱いをせねばなりません。フレーベルが百年も前にかかる事に氣の注いたのは眞に敬服すべきことであります。

(二) 感情及本能ハ智力及ビ意志ノ萌芽ナリ
この原則も亦前の原則に由つてその正當なることは明であります。感情や本能は動物の階級に於ても既に存して居るほど生存上必要のものであります。私ども人類の生活を調べて見ても知識の働く部分は甚だ少くその大部分は感情及び本能に由

つて活動して居るのであります。それ故子供の發育に於てもこれ等の働が基礎をなしてこれから感覺や知覺も生じ想像作用や推理作用も出て來るのです。又吾々の行爲もその初めは一々思慮して結果を考へてから現はれるのではありません。全く本能に導かれて知らず識らず動作するのです。それが基礎となり之に智力作用が加つて來れば初めて思慮的意志が生じて來るのであります。それ故子供の心の健全の發育を望む者は成るべく天真爛漫に子供の感情の發動するやうにしてやり又その本能も適當の時に自由に現はれるやうに誘導してやらねばなりません。之がやがて將來智識あり且つ意思の堅固なる人となる所以であります。

然るに幼い時より泣かせもすまい、怒らしもすまい、いたづらもさせまい、おとなしくさせやうと大人の考を以てあまり子供をいたはり過ぎると勞して效のないのみでなく却つて害を及ぼすやうになります。幼い時に遊び仲間が互に感情や本能

を表はし合つて相一致することもあり又相反對することもあるのでいろ／＼の經驗を得て智識も開けるのでありますから親や保母の方々は成る可く子供に餘計な干渉をせず出來る丈け自然に任せてそれぞれの心の作用の充分に發育するやうに努めねばなりません。一人子や老人育ちの子供が發育が後れたり身體が弱かつたりするのはつまり世話を焼き過ぎて子供の發育すべて感情や本能の表出を妨げるからであります。

(三) 自己活動自發活動及び遊戲ハ創造性ヲ有ス

子供は生れながらにして活動性を有して居ります。活動性といふのはちつとして居らずに手足を動かすとか全身を動かすとか或は視るとか聴くとか何か働をすることをいふのであります。子供は他から強ひられず又他から何等の刺戟も受けずには等の活動を盛んに始めます。自發活動は子供の身體の内部の働から自然に起る作用でそれは生れた時から認めることが出來ます。是等のいろ／＼

の活動が將來高尚なる心の働きの現はれる助をする
ことは非常なものであります。加之是等の働は人
に教へられず又人の真似せず全く自らなすことで
ありますから所謂創造性 Originalität を有して居
るのであります。子供の遊戯もその最初に現はれ
るものは全く自發活動であります。勿論遊戯の中
には模倣から來るものもありますけれども子供の
自由に任せて置けばそれ相當の創造性を發揮する
ものであります。

すべて人類に自己創造力のあることを認め之を
尊重してその力の發育生長に努めた所にフレーベ
ルの教育の精神が存するのであります。幼稚園の
眞の精神は全く子供の自發的創造作用を利用し遊
戯に由つてこの力の發育を助けやうとするのであ
ります。それゆゑ幼稚園と小學校とは教育の方法
が餘程かわつて居ります。全體正しく子供の本性
に従ひますならば小學校を幼稚園に近づけるやう
にせねばならぬのですがどうも一般に我國では幼

稚園を小學校に近づけやうとして折角のフレーベ
ルの主義に反したやうなことを行つて居ります。
大人の眼から見れば珍らしくも何とも無いいくら
も世間に有り觸れて居ることも幼い子供に取つ
ては全く自己の大發明新創造に屬することが多い
のであります。親たり保母たる人はこの事をよく
心得假令つまらぬ事でも子供自らの考自らの力で
作り出した事は充分にその價値を認めてその働き
を奨励してやるやうにせねばなりません。

子供に限らずすべて人の創造力といふものは他
から壓迫せられて現はれるものではありません。
自己の自由に思考し自己の自由に行動して始めて
充分に發揮し得るのであります。今日の教育で個
性を重んずるなどいふのもつまり兒童自己の働
く部分を大切に保護することで幼稚園に於て子供の
自發活動が遊戯を重んずると同じ譯であります。
第三の原則も亦百年も前にフレーベルの述べ
た事が今日に至つて益々光を放つ様になりました。

(四) 高尚ナル一元的基督教的萬有神教ハ眞正ノ教育哲學ナリ。

これは九原則中で最も異論のある條項でありませう。歐米の基督教國に於ては兎に角我國に於ては容易に之を受け容れることは出来ませぬ。而かもそれは常に信仰上の感情問題でなく極めて公平に考へて見ましても成立宗教の一つを一般教育の基礎と致しまする事には賛成しかねます。併しながら宗教心も他の多くの精神作用と同じやうに始めは極めて簡單なる萌芽から次第に發達してまゐるのであります故幼少の頃からその萌芽を害はぬやうにすることは甚だ大切のことであると思ひます。元來宗教心は畏れ Ehrfurcht が本になつて居ります。さうして服従とか感謝とかいふやうな感情が之に伴ひまして起つてまゐります。それゆゑ幼稚園の頃から物に觸れ事に臨んでかういふ心の現はれを助けるやうに導き又偶然の事であらういふ心が現はれたならば十分に之を獎勵し保護して

その發育を助けるやうにせねばなりません。幼い時から何も畏れる物がないといふやうに育てるのは決して褒めた事ではありません。又我儘一ぱいにさせて誰のいふことも聽かぬといふやうに育てるのも危険です。自由に活潑に育てる事は極めて大切でありますけれどもそれと共に父母長上にはチャンと服従するやうに躡ねばなりません。又人の世話になり恩を受けた時には十分有り難く思はせチャンとお禮の言葉をも述べさせるやうに躡ねばなりません。英吉利では一寸した事にも「有り難う」といふ言葉を以て答へるやうに子供の時から躡ねてありますがこれは誠に善き風習であると思ひます。幼い時は右のやうな心を何といふ事なしに日常生活に於て養はしめるやうに努める必要がありませぬ。これがやがて宗教心の要素であります。以上の注意と共に子供には人間以上の力があつて此の世の中を支配して居ることを覺らしめる必要があると思ひます。幼稚園でも小學校でも特に

時間を設けて之を教へるには及びませんが日常經驗するいろ／＼の事柄に就いて子供が人に知られさせねば如何なる事をしても恐ろしくないやうな心を起さぬやうに導いてやらねばなりません。あまり深く立ち入つて神様とか佛様とかいふことを説くことは必要もなく又時として却つて害もありませうがこの世に神佛等人間以上の力があつて吾々は知らず識らずにかういふ力の支配を受けて居るものである事は教育が先づ自ら信ずると共に子供にも信せしめる必要があると思ひます。頃日我國の犯罪に非常に慘酷の事柄の多くなつたのはいろ／＼の原因もありませうが維新以前の國民の頭を支配して居た「天道さま」とか「今日さま」とかいふ信仰の無くなつたといふことが大原因であらうと思ひます。是等の信仰の中には太陽崇拜などいふ幼稚な宗教的分子も混じて居りませうが兎に角人が知らずとも知つて居る「より高い者」があるといふ信仰からその言行を慎むことは餘程

多かつたのであります。然るに明治の教育は宗教と分離せしめると共に痛く宗教を排斥いたしました。それは固より從來の宗教には随分迷信の分子も多く教育を害する虞もあつたからであります。餘り極端に物質主義に傾きました結果として今日見るやうな恐ろしい状態になつたのであります。

それですから今日以後の教育に於ては此の原則に記されたやうな基督教的萬有神教と限ることは出来ませんが宗教心の萌芽を厚く保護してその發達を助けるやうに努めねばなりません。少くとも之を害したり特更に之を妨げたりせぬやうにせねばなりません。それにはたゞ幼稚園や小學校で先生が意を用ゐるばかりでなく家庭に於て父母が是等の事によくよく心を用ゐねばなりません。私は我國の知識階級の人が假令成立宗教は信せずとも少くとも人類以上の力を信じて敬虔の心を養ふやうになることを切望いたします。

(五) 兒童ハ本來肉體强健ニシテ生レナガラ罪障ア

ル。モノニアラズ。

これは餘程ルーンー Rousseau 1712—1778. の説の影響を受けて居ると思はれます。又或點からは遠くロック Locke 1631—1704. の學說に淵源して居るとも見えます。ロックは初生兒の心を何も記されて居らぬ白板 Tabula rasa に比しました。これは初生兒は何等の經驗なく生れてから後に感覺からいろ／＼入つて來る刺戟で一代の間に立派な發達をなすのであるといふ考から起つたのでありますから罪障といふやうな事と直接の關係はありませんが何しろ生れた時には何事もなく清淨潔白であるといふ考はかかる思想から得來つたのでありませう。併しこれは今日の心理學說からは承認することは出来ませぬ。人には生れながらにして遺傳といふことの爲めにいろ／＼異つた傾向がありまして萬人の心が皆白板のやうであるとは申されません。況してルーンーの説の如く人は自然のままではすべて善くして人爲の爲めにすべて悪く

なりといふやうな考は到底信せられぬ事であります。さりとて基督教で説く如くに人は生れながらにして原罪 Original-sin があつて穢れて居る者であるといふ事も信じられません。それゆゑ此の原則がルーンーやロックの立場から出たとしますれば贊成は出来ませんが若し之を以て人が當然 Dollen の事を説いたとすれば全くこの通りであります。

兩親もその兩親ももつと溯つた祖先も健康であつて悪性の病氣などなく純潔の血統を引いて居るとしますればその子供は當然肉體強健である筈です。殊に近來醫學者の實驗に由りますれば初生兒の血液の中には何等の病菌も無いといふことです。生れながらにして弱いといふのは親の身體に何等か缺點がある爲めです。精神の方面も亦その通りで生れながら罪障の存すべき理由はないのです。併し生れながらにして罪過を犯し易き傾向を有する者は決して少くないのです。所謂先天性犯罪者といふのは生後如何なる境遇に於いても罪過

を犯すやうになるのです。それゆゑ畢竟しますればここに掲げた原則は一の理想でありましてこの通りのものはなか／＼得られるものではありません。固より今日の心理學は「觀念の遺傳」などいふことは絶對に信じませぬ故罪が遺傳的に出て來ることも信じませぬ。随つて「生レナガラ罪障アルモノニアラズ」と云ふ事は文字のままの意味に於ては眞理です。ただ前に述べたやうに罪を犯し易い傾向を持つて生れて來るといふことは事實です。要するにフレイベルの時代は生理學や心理學が今日の如くに進歩して居なかつたのは勿論進化論殊に遺傳の學説は到底今日の如くに明になつて居なかつたのでありますからこの原則もその積りで視ねばなりません

○幼稚園保育の陥り易き弱點及其の起因

(大阪市保育會にては九名の保母よりなる調査委員を

設けて、此の問題につき數會の會合を重ね、調査の結果、委員諸君より左の通り同會へ報告せられたり、最も有益なる調査といふべく、京阪神聯合保育會雜誌第三十五號所載大阪市保育會記事より摘録す。)

設備上につきて

- 一、一般に遊園の狹隘なること
- 二、遊園設備動もすれば不自然的なること
- 三、園舎の設備(殊に便所の如き)幼兒的ならざる爲危険多きこと

保育者につきて

- 一、徒に新奇の説を追ひ又は極端なる舊法墨守の弊ありて自己の經驗に基きたる保育の方法を考察する自信力に乏しきこと
 - 二、動もすれば實社會の識見に乏しきが爲常識を缺くこと
 - 三、自尊心乏しき爲往々眞面目ならざること
 - 四、創意的研究心乏しきこと
- 實際上につきて

- 一、保育項目取扱上

1. 保育項目の排列動もすれば其當を失すること
2. 保育項目取扱につきて往々其著眼點を明にせざること

3. 子供の利用巧なる表出を調節せずして大人本位になり易きこと

4. 個人的に注意を缺くこと

5. 子供に餘り多くを知らしめんとすること

6. 形式的に流れ易きこと

7. 子供の興味に乗じて反面に疲勞の伴ふことに

注意せざること

8. 干渉多きに過ぐること

9. 保姆の言語數多きに過ぐること

10 賞詞及消極的の言語多きに過ぐること

11 子供に十分の働きと其動機とを與ふること少

きを以て保育に隙を生ずること

12 作業の結果に重きを置き過ぐること

13 子供をして自己の思想を發表するに躊躇せし

むること

14 直觀方便物の不備なること

二、養護上につきて

1. 急救治療の心得不足せること

2. 子供の體格劣等なるに拘はらず其體育法の研

究不十分なること

3. 神經系統の養護を等閑に附し易きこと

4. 園醫の活動緩漫に流れ易きこと

5. 子供の身體各部の調和的發達に留意せざるこ

と

三、躰け方上につきて

1. 動もすれば命令の徹底せざる恐れあること

2. 行爲の動機を調べずして賞罰すること

3. 子供の躰け方に關し動もすれば緩嚴其宜しきを
得ざること

右調査事項に關し其起因の重なるものを擧ぐれば

左の如し保育者は深くこれを考察して常に之が救

濟の實行に資せざるべからず

1. 保姆自身の修養足らざること

2. 因襲的思想の脱せざること
3. 社會的影響に打ち勝つ能はざること
4. 土地の狀況が然らしむるに非るか因て常に其弊を矯むることに注意努力すること

雜 錄

○全國幼稚園關係者大會

全國幼稚園關係者大會は豫定の通り八月三日より三日間、東京女子高等師範學校講堂に於て開催せられたり。全國より參集せられたる斯教育の熱心家諸君六百に達し、誠に盛會を極めたり。第一日は九時より開會、中川フレーベル會長の開會の辭、文部大臣、東京府知事、東京市長、帝國教育會長の祝辭ありつゝいて議事に入り、二個の文部諮問案、及び三個の建議案に就て討議の結果、議長指名の調査委員附託となりて正午閉會。午後は各委員會の閉會あり。

第二日は午前八時開會、法學博士農學博士新渡戸稻造氏の『子供の貴さ』と題する講演あり。次に安達、林兩氏の好意による奏樂あり、其の後直に前日の委員會の報告あり。論議再び百出。議場大に活氣を呈し、熱心に討議を重ねる處あり。爲に豫定の研究

問題に入る時間なく、諮問案に對する答申書及び建議書は議長に一任せられて、此の日の議事を閉す。

第三日は本大會にとりて最も光榮とすべき新宿御苑拜觀の御許可あり、午前、各委員の先導にて拜觀。豫定の會は午後一時より開會、研究問題及び會員談話について各地參會者諸君の研究報告或は意見發表あり。四時より文部省普通學務局長田所美治氏の幼稚園教育に關する講演あり。つゝいて中川會長の開會の辭、會員總代として神戸の榎本常氏の挨拶あり。茲に無事此の大會を終せり。

其の夕、席をあらためて會員懇話會あり、田所普通學務局長、來賓の各府縣女子師範學校長諸君其他も加はらる。京都淺尾清紀氏の今秋御大典を期して京都市に開かるべき教育大會に關する紹介あり。簡單なる夕食の後、餘興薩摩琵琶あり。會員懇話としてベラ・アルキン嬢のモンテツッリー教育の實地視察談あり。次に岸邊福雄氏の巧妙なるお話あり。興を盡して八時散會。尙ほ詳細なる記録は來月號に掲載せらるべし。

○フレーベル會講習會

本會講習會は大會につゞき八月六日より開會豫定通り二階堂、三田谷、久留留、貞羽諸講師の講義或は實習あり、また九日には乙部教授の科外講演あり會員百七十餘、最も盛會なりき。